

令和6年度
学校教育自己診断 結果

大阪府立平野支援学校

令和6年度 学校教育自己診断（保護者）

回収率：51%

No.	診断項目	A:よくあてはまる	B:ややあてはまる	C:あまりあてはまらない	D:まったくあてはまらない	E:わからない
		肯定的回答数 (肯定的回答率)	肯定的回答数 (肯定的回答率)	否定的回答数 (否定的回答率)	否定的回答数 (否定的回答率)	
1	子どものようすから、学校に行くことを楽しみにしていると感じる。	27	5	0	0	0
		32 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
2	授業は、子どもにとってわかりやすい。	20	12	0	0	0
		32 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
3	学校は、「個別の教育支援計画」および「個別の指導計画」を活用し、子に応じた教育を行っている。	19	13	0	0	0
		32 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
4	学校は、子どもの将来を見すえた教育活動を行っている。	15	12	1	0	4
		27 (84.4%)		1 (3.1%)		(12.5%)
5	学校はいじめを許さない、またはいじめのない雰囲気である。	20	7	1	0	4
		27 (84.4%)		1 (3.1%)		(12.5%)
6	学校は、子どもの人権を尊重する姿勢で教育活動を行っている。	21	8	0	0	3
		29 (90.6%)		0 (0.0%)		(9.4%)
7	学校は、他者と共によりよく生きるための道徳性を養う教育を行っている。	19	11	1	0	1
		30 (93.8%)		1 (3.1%)		(3.1%)
8	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	17	7	7	1	0
		24 (75.0%)		8 (25.0%)		(0.0%)
9	あなたは、学校行事やPTA活動などに参加している。	7	19	5	1	0
		26 (81.3%)		6 (18.8%)		(0.0%)
10	教職員は、子どもの障がいを理解して指導している。	20	11	1	0	0
		31 (96.9%)		1 (3.1%)		(0.0%)
11	安全で安心な給食が提供されている。	28	4	0	0	0
		32 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
12	学校は、子どものことについて保護者の悩みや相談に適切に応じてくれている。	16	12	2	0	2
		28 (87.5%)		2 (6.3%)		(6.3%)

令和6年度 学校教育自己診断（児童生徒）

回収率：7%

	診断項目	A:よくあてはまる	B:ややあてはまる	C:あまりあてはまらない	D:まったくあてはまらない	E:わからない
		肯定的回答数 (肯定的回答率)	肯定的回答数 (肯定的回答率)	否定的回答数 (否定的回答率)	否定的回答数 (否定的回答率)	
1	学校に行くのが楽しい。	4	0	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
2	授業は、わかりやすい。	2	1	0	0	1
		3 (75.0%)		0 (0.0%)		(25.0%)
3	学校では、将来について考える機会がある。	2	0	0	0	2
		2 (50.0%)		0 (0.0%)		(50.0%)
4	学校はいじめを許さない、またはいじめのない雰囲気である。	3	0	0	0	1
		3 (75.0%)		0 (0.0%)		(25.0%)
5	先生と気軽に話したり、相談したりすることができる。	2	2	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
6	あなたは、友だちや先生から大切にされている。また、大切にしている。	3	1	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
7	あなたは、友だちや先生の意見を聞いて理解したり、自分の気持ちを表現して伝えたりしている。	2	2	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
8	学校行事や学級活動などに、積極的に参加している。	4	0	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
9	パソコンやタブレット(iPad等)を使う授業がある。	3	1	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)
10	先生は、私のことをよく理解してくれている。	2	2	0	0	0
		4 (100.0%)		0 (0.0%)		(0.0%)

令和6年度 学校教育自己診断（教職員）

回収率：94%

No.	診断項目	A:よくあてはまる	B:ややあてはまる	C:あまりあてはまらない	D:まったくあてはまらない	E:わからない
		肯定的回答数	(肯定的回答率)	否定的回答数	(否定的回答率)	
1	私は、学校の教育方針や学校運営についての考え方を理解している。	18	34	2	0	1
		52	(94.5%)	2	(3.6%)	(1.8%)
2	私は、教職員同士で対話し、より良い方法で校務運営にあたっている。	22	30	3	0	0
		52	(94.5%)	3	(5.5%)	(0.0%)
3	私は、学校教育目標の実現に向けて、教育活動を実施している。	27	27	1	0	0
		54	(98.2%)	1	(1.8%)	(0.0%)
4	私は、教育活動や指導内容について、教職員間で日常的に話し合っている。	26	28	1	0	0
		54	(98.2%)	1	(1.8%)	(0.0%)
5	私は、児童生徒の将来を見すえた教育を行っている。	30	25	0	0	0
		55	(100.0%)	0	(0.0%)	(0.0%)
6	学校はいじめを許さない雰囲気ができている。	23	22	4	0	6
		45	(81.8%)	4	(7.3%)	(10.9%)
7	児童生徒が、いずれの教職員とも関わりやすい雰囲気ができている。	3	48	3	0	1
		51	(92.7%)	3	(5.5%)	(1.8%)
8	学校行事、特別活動は、児童生徒が主体的に参加できるように工夫されている。	25	26	3	0	1
		51	(92.7%)	3	(5.5%)	(1.8%)
9	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	10	21	19	4	1
		31	(56.4%)	23	(41.8%)	(1.8%)
10	私は、正しく障がいを理解して児童生徒を指導している。	17	37	1	0	0
		54	(98.2%)	1	(1.8%)	(0.0%)
11	学校は、安全で安心な給食を提供している。	48	7	0	0	0
		55	(100.0%)	0	(0.0%)	(0.0%)

学校教育自己診断アンケート結果にかかる考察等について

1. 集計方法について

(1) 「わからない」については、全体数に含めて算出している。

2. 回収率について

		小学部	中学部	高等部	学部外	全体	全体(R05)
【保護者】	回収数	12	8	12		32	34
	回収率	42.8%	66.6%	46.1%		50.7%	54%
【教職員】	回収数	20	9	20	6	55	69
	回収率	95.2%	81.8%	90.9%	85.7%	93.2%	90.2%
【児童生徒】 ※	回収数	2	0	2		4	7
	回収率	8%	0%	7%		6%	14%

※【児童生徒】の回答の留意点については、次のとおりお知らせした。

- ・ 「自筆での回答、もしくは保護者の聞き取りによる代筆で回答できる場合は、ご提出ください。」(児童生徒用)
- ・ 「お子様が〔児童生徒用〕での回答が難しい場合、〔保護者用〕でお子様と一緒に考えてご回答いただいても差し支えありません。」(保護者用)

3. 集計結果について

(1) 肯定的回答率上位の項目

【保護者】

No	診断項目	数値
1	子どものようすから、学校に行くことを楽しみにしていると感じる	100%
2	授業は、子どもにとってわかりやすい。	100%
3	学校は、「個別の教育支援計画」および「個別の指導計画」を活用し、子に に応じた教育を行っている。	100%
11	安全で安心な給食が提供されている。	100%

【教職員】

No	診断項目	数値
5	私は、児童生徒の将来を見すえた教育を行っている。	100%
11	学校は、安全で安心な給食を提供している。	98.2%
3	私は、学校教育目標の実現に向けて、教育活動を実施している。	98.2%
4	私は、教育活動や指導内容について、教職員間で日常的に話し合っている。	98.2%
10	私は、正しく障がいを理解して児童生徒を指導している。	98.2%

(2) 肯定的回答率下位の項目

【保護者】

No	診断項目	数値
8	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	75.0%

【教職員】

No	診断項目	数値
9	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	56.4%
6	学校はいじめを許さない雰囲気ができている。	81.8%

(3) 自由記述欄について

【保護者】【教職員】とも、次のとおり実施した。

- ①診断項目に対して、関連する番号と意見を記入
- ②診断項目以外で、学校教育全般についての意見を記入

【保護者】

上記①について、複数の意見があった項目は次のとおり。

8	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。
---	---

日々の教育活動のようすを見たいという意見が2件あった。

【教職員】

上記①について、複数の意見があった項目は次のとおり。

1	私は、学校の教育方針や学校運営についての考え方を理解している。
---	---------------------------------

定時一斉退庁日の取り組みや、職員会議のあり方に関する意見が2件あった。

6	学校はいじめを許さない雰囲気ができている。
---	-----------------------

教職員の言葉づかいに関する意見が2件あった。

8	学校行事、特別活動は、児童生徒が主体的に参加できるように工夫されている。
---	--------------------------------------

活動内容の検証に関する意見が2件あった。

4. 考察について

【保護者】

ほとんどの項目で肯定的回答率が80%以上の評価（12項目中11項目）をいただいております、一定の評価は得ていると考えられる。

以下の項目は、他と比較して肯定的回答率が低い。

8	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	75.0%
---	---	-------

昨今のSNSの普及に伴い、写真や映像での情報発信が増えている。日常的な教育活動を学校ホームページに掲載する学校が増えている中で、本校はこのような取り組みをしていないことが影響していると考えられる。

【教職員】

11項目中、肯定的回答率が100%が2項目、90%台が7項目、80%台が1項目、50%台が1項目であった。

次の項目は、他と比較して肯定的回答率が低い。

12	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	56.4%
----	---	-------

保護者同様、日常的な教育活動を学校ホームページに掲載する学校が増えている中で、本校はこのような取り組みをしていないことが影響していると考えられる。

6	学校はいじめを許さない雰囲気ができている。	81.8%
---	-----------------------	-------

組織的に対応しなければならないいじめ事象はなかった。しかし、自由記述回答にもあるように、教職員の「丁寧な言葉づかいの意識づけ」を継続する必要があると考えられる。

【児童生徒】

10項目中、肯定的回答率100%が7項目であった。次の項目は、肯定的回答率が75%以下であり、「わからない」の回答があったことが影響している。

2	授業は、わかりやすい。	75.0%
---	-------------	-------

4	学校はいじめを許さない、またはいじめのない雰囲気である。	75.0%
---	------------------------------	-------

3	学校では、将来について考える機会がある。	50.0%
---	----------------------	-------

5. 学校運営協議会の意見

- ・学校の情報発信において、受ける側が求めている情報は何なのかを感じる大切である。
- ・学校ホームページなど、学校が発信できる情報の「質」や「量」において、保護者へ説明をして理解を求めることも必要ではないか。